



11月9日は「119番の日」 いざというとき慌てないために！

誰もが慌ててしまう119番通報。1秒でも早く救急車や消防車を到着させるために、次の「119番通報のポイントと流れ」を意識して通報するよう、皆様のご協力をお願いします。また、いざというときに慌てることのないよう、日頃から、電話機のそばに「住所」「氏名」「電話番号」「目標物(目印となる建物や公園、交差点など)」を書いたメモを準備しておくことも大切です。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部通信指令課(☎273-0211)

119番通報のポイントと流れ

○「慌てず」「はっきり」「正確に」を心掛ける

火事や救急などの場面では、分かっていても冷静に通報することは難しいものです。通報するときはまず深呼吸をして、落ち着いて伝えましょう。

○質問の順番どおりに答える

通報の内容を、通信指令員が順序立ててお尋ねしますので、順にお答えください。迅速な出動と適切な処置・対応につながります。



119番です。火災ですか？救急ですか？

火災です。

救急です。



場所はどちらですか？目標物はありますか？

(住所など)です。(大きな建物など)の近くです。



【火災の場合】

何が燃えていますか？

(家・車・林など)です。

逃げ遅れ等の情報をお尋ねしますので、分かる範囲で教えてください。

【救急の場合】

どうしましたか？

(誰が)、(どうした)です。

けが人等の情報(年齢・性別・意識や呼吸の状態など)を分かる範囲で教えてください。

※このほか、状況に応じて必要な情報の聞き取りを行います。

迅速な出動のため、次のような通報はお控えください

○慌ててしまい、質問に答えられない

内容が伝わらないため、状況が確認できず、必要な準備ができません。

○「とにかく早く！」とだけ言って電話を切ってしまう

出動場所が確認できません。

119番は「火災・救急」等の緊急

専用です。通常の問い合わせなどは、消防本部(☎273-0211)へご連絡ください。



11月9日～15日は 「秋季全国火災予防運動」

2023年度 全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来

これから寒さとともに空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になります。尊い命と貴重な財産を火災から守るため、火災予防の意識を高めましょう。

【問い合わせ】ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 防災指導課(☎283-1119)

【東海村火災予防ポスター審査会 最優秀作品】



白方小学校6年
かい ゆずな
甲斐 柚菜さん



中丸小学校6年
かんの みはる
菅野 美晴さん